

暑さを忘れ 笑顔いっぱい

毎日暑い日が続いていますが、少しでも暑さを吹き飛ばそうと7月22日(日)午後より「夏を楽しむ会」を入所各フロアで行いました。

1Fでは、赤組・白組のチームに分かれ「玉入れ」「つな送り」ゲームを行い、競争となるとついついハッスルして、沢山の笑い声が響いていました。その後は、女性職員によるフラダンス。素敵な衣装を身にまとい、南国ムードたっぷりのメロディーに合わせて踊る姿に、皆さんうっとりで見入っていました。

2Fでも、フラダンスに、「いいねえ」「きれい～」と手を叩いて喜ばれていました。その次は、男性職員による手品と歌。利用者の方にマイクを向けるといつも以上に元気にノリノリで歌い、聞いている方は手拍子を打ちながらとても楽しそうでした。1・2Fともお楽しみの最後に、冷たくて甘いミニソフトクリームを味わいました。短い時間でしたが、暑さを忘れ楽しく心穏やかなひと時が過ごせました。これからも皆様の笑顔が少しでも多く見られるような活動を一緒に出来たら幸せに思います。

(介護士長 立石)



真夏の陽射しを受け成長中

真夏の陽射しを受け過ぎる位に受け、施設でも夏の植物がたくましく育っています。西日を受ける壁には、西洋朝顔のグリーンカーテン。2階の窓を越え沢山の花が咲き乱れ施設内に木陰を作ってくれています。畑では、カボチャやサツマイモも育ってます。畑の松を見上げると、まだ青い松ぼっくり。茶色以外の松ぼっくりにあまり注目した事が無かったのですが、茶色く成熟する迄に2年も掛かるとか。余談ですが、果物のパイナップル(パインアップル)は、この松ぼっくりが語源。「パイン=松」「アップル=果実」で、もともと松ぼっくりを指していたそうですが、松ぼっくりに似ている果実と言う事で、現在のパイナップルの事を指す様になったそうです。パイナップルをはじめ、夏を感じるフルーツも味わい、あつ～い真夏を乗り越えましょう!



8月・9月の予定

- 8月16日(木) 誕生日会(入所・通所)
誕生日メニュー
- 17日(金) 音楽療法(1・2F別フロア)
理髪(サチ)
2Fリハビリクッキング
- 22日(水) 書道クラブ
- 23日(木) 理髪(ブーム)
- 24日(金) 音楽療法(1・2F別フロア)
語りべ



- 25日(土) 1Fリハビリクッキング
ての会
- 29日(水) 訪問歯科診療
昼食選択メニュー
- 31日(金) 音楽療法お休み
通所リハビリクッキング
- 9月8日(土) 河辺小学校3年PTA訪問
(10時~11時)
- 13日(木) 『敬老会』10時~11時
理髪(ブーム)





スマイルひまわり☆ほっこり日曜日



入所1F ひまわりでは、毎週日曜日に「ひまわりカフェ」を開店しています。いつもは午前中のコーヒータイムに好みの飲み物をお出ししていますが、「ひまわりカフェ」ではいつものインスタントコーヒーではなく、ドリップ式のコーヒーと小さなお菓子のおまけ付きです。普段はコーヒーを飲まない方も芳醇なコーヒー豆の香りに誘われて「飲んでみようか」という気分になられるようです。「このまろやかな味と香りがたまらんなあ〜」とひと味違った感想も聞かれます。テーブルクロスや生花を飾り、ちょっとした喫茶店の雰囲気を利用者さん同士もお喋りに花が咲きます。職員もご一緒させていただきコーヒーを楽しみます。いつもとは違うほっこりとした気分の日曜日のひと時です。

これからも、ほんの少しの工夫で入所者の方々の日々の生活に楽しみと笑顔と元気が生まれるような活動をしていけたらと思います。私たちの元気の素はやはり入所者の方々の笑顔です。
(ひまわり 河部)



今年も夏のボランティア体験中

夏休み中に様々な人との関わりや社会福祉について触れる事を目的に、津山市内の中学生4名が当施設で夏のボランティア体験を各3日間行っています。初日は緊張している学生も最終日にはピアノやフルートの演奏、自分の目標発表など得意な事を利用者の方に披露。介護の仕事に深く関わる事が初めての子も多く、職員の対応や機器などに驚きや感動もあったようです。最終日に「楽しくできた」と聞くと、こちらも嬉しいですね。貴重な学びとなった3日間が、学生達の今後の人生に役立つ事を願っています。

注 高齢者は熱中症にかかりやすい!!

こんな症状が 現れたら
すぐに 受診しましょう

皆さまへ、ご注意とお願い

厚生労働省 熱中症 検索

熱中症予防のために

こまめに水分を補給してください

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分などを補給しましょう。

暑さを避けてください

室内	室温をこまめに確認	扇風機やエアコンで温度を調節
	遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用	
屋外	日傘や帽子の着用	日陰の利用、こまめな休憩
	天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える	



「入所利用者のご家族の方へお願い」

- その1、感染防止のため面会時は、玄関にて手指消毒のうえお入りください。
また、風邪症状や体調不良時には面会をご遠慮下さいますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。ご不明な点は職員にお尋ねください。
- その2、岡山県より、食中毒注意報・腸管出血性大腸菌感染症注意報が発令されています。食中毒防止のため、生もの(握り寿司、生クリームを使った菓子、お餅など)、果物(ぶどう、西瓜、バナナ、メロン、梨など)の差し入れはご遠慮下さい。
- その3、室内シューズが汚れている方は、洗濯をお願いします。

編集後記

今年の夏も豪雨、酷暑と自然が猛威を振るっています。一方で、個人でできること、家族でできること、地域でできること、行政ができることを理解し、その都度何が必要かを考え、備えることが必要です。災害に関しては緊急時の個人の備え、地域の情報を持つておくことで減災に繋がります。また暑さ対策でも個人の正しい知識、家族・地域の見守り、声掛けで熱中症を防いだけ軽症ですむ場合もあります。まず自分を守って安全、健康を確保することで次に家族、地域を守ることに繋がります。毎年起こる天災、異常気象の被害を防いだけ軽減できる知識、術を身に付けましょう。(T、K)